



## 4 かわさき水ビジネスネットワークの設立（アクション1）

プラットフォームの構築 平成24年8月かわさき水ビジネスネットワーク設立

**会員** 商社、コンサルタント、エンジニアリング、建設、機械、電気・精密機器、金融、  
「川崎ものづくりブランド」認定企業、川崎商工会議所、川崎市 等  
**52会員**

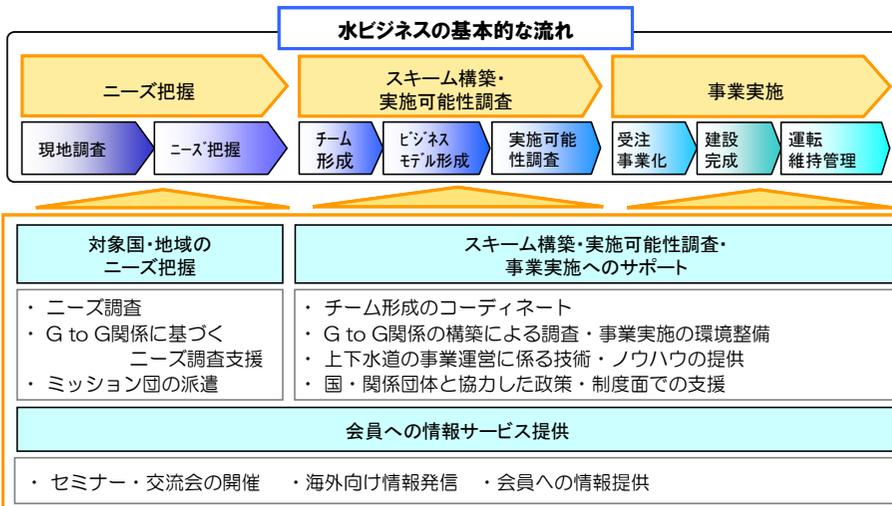
**協力団体** 【関係省庁】厚生労働省、経済産業省、国土交通省  
【関係団体】JICA、JBIC、水道協会、JETRO横浜、下水道協会、  
川崎市産業振興財団  
【海外自治体駐日事務所】瀋陽市、ダナン市、クィーンズランド州  
**12団体**

## 5 かわさき水ビジネスネットワークの運営（アクション2）

運営 水ビジネスに精通した幹事（民間企業）による主導、事務局の運営サポート

**会長** 小泉 明 首都大学東京 都市環境学部 特任教授  
**特別顧問** 川崎市長、川崎商工会議所会頭  
**幹事** 伊藤忠商事(株)、川崎商工会議所、JFEエンジニアリング(株)、(株)東芝、  
(株)みずほ銀行、(株)横浜銀行、川崎市  
**事務局** 川崎市

水ビジネスの支援 官民が連携して水ビジネスの各段階で必要なサポート



## 現在の取組状況

【幹事会】

水ビジネスに精通した民間企業及び川崎市を幹事とし、水ビジネスの対象国・地域のニーズ把握に向けた活動計画等を検討中

【ニーズ把握等】

- ◇ 会員企業を対象とした意向調査の実施
- ◇ クィーンズランド州におけるニーズ調査に向けた検討（2月予定）
- ◇ 地域特性を考慮した分散型処理システムの企業説明会の実施、分科会の設立（2月以降）

【情報発信・情報共有】

- ◇ 川崎国際環境技術展への出展（2月）
- ◇ ホームページ、メーリングリストによる情報発信、情報共有の実施



川崎国際環境技術展

## 6 海外への技術支援（アクション3）

海外への技術支援として、JICAが実施する「ラオス国水道公社事業管理能力向上プロジェクト」に技術職員2名を派遣（平成24年12月以降）

- ◇ 派遣先：ラオス人民民主共和国ビエンチャン市ほか
- ◇ プロジェクト概要  
ラオス国の水道普及率の向上に向けて水道の事業主体である水道公社の管理能力を強化するものであり、本市職員は、さいたま市、埼玉県  
の職員と協力して、配給水管網図整備の支援、老朽度分析の指導等を実施



ビエンチャン・チナイモ浄水場

当面、上下水道分野において、アジア等の水環境の改善に貢献していくが、順次、廃棄物処理等の環境分野にも拡大するよう取り組んでいく。